

独立行政法人製品評価技術基盤機構の
化学物質総合情報提供システムによる健康毒性情報

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

検索条件入力 >

中間検索結果 >

総合情報表示

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果

一般情報 | 国内法規制 | 各国インベントリ | 暴露情報 | 海外PRTR | 各国有害性評価 | 物理化学性状 | 環境毒性 | 健康毒性

CAS番号	1333-86-4
日本語名	カーボンブラック
英語名	Carbon black

(現在、データの無い項目も表示しています)

表示しない

一括表示

印刷ページ

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	カーボンブラック			発がん性評価
	許容濃度		許容濃度の提案理由書	
分類	(ppm)	(mg/m3)		
-	-	-	-	2B: 人間に対しておそらく発がん性があると考えられる物質(証拠が比較的十分でない物質)
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Carbon black			発がん性評価
	TWA	STEL		
-	3mg/m3[1]	-		A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明
備考	2011 Adoption. (1):Inhalable fraction; see Appendix C,paragraph A.			

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Carbon black (Vol. 65, 93 ; 2010)
	評価ランク	2B: ヒトに対して発がん性を示す可能性がある
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度	-

試験結果評価終了年

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

>>>使い方

 中間検索結果 >

>>>使い方

 総合情報表示

>>>使い方

検索結果
 一般情報 国内法規制 各国インベントリ 暴露情報 海外PRTR 各国有害性評価 物理化学性状 環境毒性 健康毒性

CAS番号	7440-02-0
日本語名	ニッケル
英語名	Nickel

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
分類	(ppm)	(mg/m ³)		
ニッケル[7440-02-0]	-	1	PDE	2B: 人間に対しておそらく発がん性があると考えられる物質(証拠が比較的十分でない物質)
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	TWA	STEL	発がん性評価
Nickel subsulfide [12035-72-2], as Ni	0.1mg/m ³ (I)	-	A1: ヒトに対して発がん性が確認された物質
Insoluble inorganic compounds (NOS)	0.2mg/m ³ (I)	-	A1: ヒトに対して発がん性が確認された物質
Elemental[7440-02-0]	1.5mg/m ³ (I)	-	A5: ヒトに対して発がん性物質として疑えない物質
Soluble inorganic compounds (NOS)	0.1mg/m ³ (I)	-	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
備考	(I):Inhalable fraction; see Appendix C,paragraph A. (NOS):Not otherwise specified		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Nickel, metallic and alloys (Vol. 49 ; 1990)
	評価ランク	2B: ヒトに対して発がん性を示す可能性がある
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	nickel
	評価ランク	3: 発がん作用を及ぼす可能性があるため、ヒトに対して懸念を引き起こすが、それについて十分なアセスメントを行うための適切な情報が利用できない物質。適切な動物試験からある程度の証拠があるが、この証拠はカテゴリー2に入れるには不十分である。
	評価物質名称	nickel powder, [particle diameter < 1 mm]

EU	評価ランク	3: 発がん作用を及ぼす可能性があるため、ヒトに対して懸念を引き起こすが、それについて十分なアセスメントを行うための適切な情報が利用できない物質。適切な動物試験からある程度の証拠があるが、この証拠はカテゴリー2に入れるには不十分である。
NTP	評価物質名称	Nickel (Metallic) (See Nickel Compounds and Metallic Nickel)
	評価ランク	R: ヒト発がん性があると合理的に予測される物質

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書(経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会) データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバージャーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	-

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 >

>>>使い方

 >

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	7439-98-7
日本語名	モリブデン
英語名	Molybdenum

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
評価物質名称	該当せず			
分類				
-	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Molybdenum, as Mo		発がん性評価
	TWA	STEL	
Metal and insoluble compounds	10mg/m3(I)	-	-
Soluble compounds	0.5mg/m3(R)	-	A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明
Metal and insoluble compounds	3mg/m3(R)	-	-
備考	(I):Inhalable fraction; see Appendix C,paragraph A. (R):Respirable fraction; see Appendix C,paragraph C.		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果

CAS番号	624-83-9
日本語名	イソシアン酸メチル
英語名	Methane, isocyanato-

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
評価物質名称	該当せず			
分類	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Methyl isocyanate		
分類	TWA	STEL	発がん性評価
分類	0.02ppm	-	-
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

 中間検索結果 >

 総合情報表示

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果

一般情報
 国内法規制
 各国インベントリ
 暴露情報
 海外PRTR
 各国有害性評価
 物理化学性状
 環境毒性
 健康毒性

CAS番号	111-15-9
日本語名	2-エトキシエチル=アセタート
英語名	2-Ethoxyethyl acetate

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の 提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m ³)		
エチレンジグリコールモノエチルエーテルアセタート[111-15-9]				
分類				
-	5	27	PDF	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	TWA	STEL	発がん性評価
2-Ethoxyethyl acetate (EGEEA)			
分類			
-	5ppm	-	-
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

>>>使い方

 中間検索結果 >

>>>使い方

 総合情報表示

>>>使い方

検索結果

一般情報 | 国内法規制 | 各国インベントリ | 暴露情報 | 海外PRTR | 各国有害性評価 | 物理化学性状 | 環境毒性 | 健康毒性

CAS番号	75-45-6
日本語名	クロロ(ジフルオロ)メタン
英語名	Chloro(difluoro)methane

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m ³)		
クロロジフルオロメタン[75-45-6]	1000	3500	PDF	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	TWA	STEL	発がん性評価
	Chlorodifluoromethane	1000ppm	
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Chlorodifluoromethane (Vol. 41, Sup 7, 71 ; 1999)
	評価ランク	3: ヒトに対する発がん性について分類できない
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験 (OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度 / 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

>

>

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	121-14-2
日本語名	2,4-ジニトロトルエン
英語名	2,4-Dinitrotoluene

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず			
分類	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
-	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず			
分類	TWA	STEL		発がん性評価
-	-	-	-	-
備考	-			

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	2,4-Dinitrotoluene (Vol. 65 ; 1996)
	評価ランク	2B: ヒトに対して発がん性を示す可能性がある
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	2,4-dinitrotoluene;
	評価ランク	2: ヒトに対して発がん性があるとみなされるべき物質。一般に次の事項に基づいて、ある物質へのヒトのばく露が発がんを発生させることになるかもしれないことを強く推測させる十分な証拠がある: 適切な長期の動物実験、その他の関連情報
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	2,4-Dinitrotoluene
--------	--------------------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ			
		安定形質転換系		一過性発現系	
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)	
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	N.B.	N	-	-
	β	-	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

検索条件入力 >

中間検索結果 >

総合情報表示 >>>使い方

検索結果

一般情報 | 国内法規制 | 各国インベントリ | 暴露情報 | 海外PRTR | 各国有害性評価 | 物理化学性状 | 環境毒性 | 健康毒性

CAS番号	101-77-9
日本語名	4, 4' -メチレンジアニリン
英語名	4,4'-Methylenedianiline

(現在、データの無い項目も表示しています)

表示しない

一括表示

印刷ページ

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
4, 4' -メチレンジアニリン[101-77-9]				
分類		0.4	PDE	2B: 人間に対しておそらく発がん性があると考えられる物質(証拠が比較的十分でない物質)
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	TWA	STEL	発がん性評価
4,4'-Methylene dianiline			
分類	0.1ppm	-	A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	4,4'-Methylenedianiline (Vol. 39, Sup 7 ; 1987)
	評価ランク	2B: ヒトに対して発がん性を示す可能性がある
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	4,4'-diaminodiphenylmethane; 4,4'-methylenedianiline
	評価ランク	2: ヒトに対して発がん性があるとみなされるべき物質。一般に次の事項に基づいて、ある物質へのヒトのばく露が発がんを発生させることになるかもしれないことを強く推測させる十分な証拠がある: 適切な長期の動物実験、その他の関連情報
NTP	評価物質名称	4,4'-Methylenedianiline and Its Dihydrochloride Salt
	評価ランク	R: ヒト発がん性があると合理的に予測される物質

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	試験結果
該当せず	-

試験実施年度 /
試験結果評価終了年

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	4,4'-Methylenebisbenzeneamine
--------	-------------------------------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ			
		安定形質転換系		一過性発現系	
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)	
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	N.B.	N	-	-
	β	-	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

>>>使い方

 中間検索結果 >

>>>使い方

 総合情報表示

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	1338-23-4
日本語名	エチルメチルケトンペルオキシド
英語名	2-Butanone, peroxide

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず			
分類	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
-	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Methyl ethyl ketone peroxide		
分類	TWA	STEL	発がん性評価
-	-	Ceiling ; 0.2ppm	-
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバークアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	-

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	107-21-1
日本語名	エチレングリコール
英語名	Ethylene glycol

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の 提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
評価物質名称	該当せず			
分類	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	TWA	STEL	発がん性評価
	Ethylene glycol	-	
備考	(H):Aerosol only.		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	Ethylene glycol
--------	-----------------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ			
		安定形質転換系		一過性発現系	
		アゴニスト活性 PC50(μM)	アンタゴニスト活性 IC50(μM)	アゴニスト活性 PC50(μM)	
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	N.B.	N	-	-
	β	-	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)		-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	-

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	7440-39-3
日本語名	バリウム
英語名	Barium

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず			許容濃度の提案理由書	発がん性評価
分類	許容濃度				
	(ppm)	(mg/m3)			
-	-	-	-	-	
備考	-				

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Barium and soluble compounds, as Ba		
分類	TWA	STEL	発がん性評価
-	0.5mg/m3	-	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	Barium and Compounds
	評価ランク (1986)	D (Not classifiable as to human carcinogenicity): ヒト発がん性が分類できない
	評価ランク (1996)	Carcinogenic potential cannot be determined: ヒト発がん性を決定できない物質 <Inhalation Route> Not likely to be carcinogenic to humans: ヒト発がん性の可能性が高くない物質<Oral Route>
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験 (OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず

試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

>>>使い方

 中間検索結果 >

>>>使い方

 総合情報表示

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	67-63-0
日本語名	プロパン-2-オール
英語名	Propan-2-ol

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
イソプロピルアルコール[67-63-0]	／最大;400	／最大;980	PDF	-
分類				
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	TWA	STEL	発がん性評価
2-Propanol	200ppm	400ppm	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
分類			
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Isopropyl alcohol (Vol. 15, Sup 7, 71 ; 1999)
	評価ランク	3: ヒトに対する発がん性について分類できない
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 >

 >

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	64-17-5
日本語名	エタノール
英語名	Ethanol

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず			発がん性評価
分類	許容濃度		許容濃度の提案理由書	
	(ppm)	(mg/m3)		
-	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Ethanol			発がん性評価
分類	TWA	STEL		
-	-	1000ppm	A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明	
備考	2009 Adoption.			

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Ethanol in alcoholic beverages (Vol. 96, 100E ; in prep)
	評価ランク	1: ヒトに対して発がん性を示す
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験 (OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度 / 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

 中間検索結果 >

 総合情報表示

>>>使い方

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
 一般情報 国内法規制 各国インベントリ 暴露情報 海外PRTR 各国有害性評価 物理化学性状 環境毒性 健康毒性

CAS番号	106-93-4
日本語名	1, 2-ジブロモエタン
英語名	1,2-Dibromoethane

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	許容濃度		許容濃度の提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
1, 2-ジブロモエタン	-	-	PDF	2A: 人間に対しておそらく発がん性があると考えられる物質(証拠がより十分な物質)
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Ethylene dibromide		発がん性評価
分類	TWA	STEL	
-	-	-	A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Ethylene dibromide (Vol. 15, Sup 7, 71 ; 1999)
	評価ランク	2A: ヒトに対しておそらく発がん性を示す
EPA	評価物質名称	1,2-Dibromoethane
	評価ランク (1999)	Likely to be carcinogenic to humans: ヒト発がん性の可能性が高い物質
EU	評価物質名称	1,2-dibromoethane
	評価ランク	2: ヒトに対して発がん性があるとみなされるべき物質。一般に次の事項に基づいて、ある物質へのヒトのばく露が発がんを発生させることになるかもしれないことを強く推測させる十分な証拠がある: 適切な長期の動物実験、その他の関連情報
NTP	評価物質名称	1,2-Dibromoethane (Ethylene Dibromide)
	評価ランク	R: ヒト発がん性があると合理的に予測される物質

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-

試験実施年度／
試験結果評価終了年

-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

>>>使い方

 中間検索結果 >

>>>使い方

 総合情報表示

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	7440-50-8
日本語名	銅
英語名	Copper

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず			
分類	許容濃度		許容濃度の 提案理由書	発がん性評価
	(ppm)	(mg/m3)		
-	-	-	-	-
備考	-			

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Copper		
分類	TWA	STEL	発がん性評価
Dusts and mists, as Cu	1mg/m3	-	-
Fume	0.2mg/m3	-	-
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	Copper
	評価ランク (1986)	D (Not classifiable as to human carcinogenicity): ヒト発がん性が分類できない
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度／	

試験結果評価終了年 | -

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	-

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 >

>>>使い方

 >

>>>使い方

>>>使い方

検索結果
[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	106-97-8
日本語名	n-ブタン
英語名	Butane

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	ブタン(全異性体)(n-ブタン)			許容濃度の 提案理由書	発がん性評価
分類	許容濃度		PDF		
	(ppm)	(mg/m3)		-	
-	500	1200	PDF	-	
備考	-				

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Aliphatic hydrocarbon gases Alkane[C1-C4]			発がん性評価
分類	TWA	STEL		
	-	1000ppm	-	-
備考	-			

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	butane (containing ? 0.1 % butadiene (203-450-8))
	評価ランク	1: ヒトに対して発がん性があることが知られている物質。ある物質へのヒトばく露とがん発生との間の因果関係を証明する十分な証拠がある。
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	該当せず
--------	------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	-	-	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	-

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法等及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

 検索条件入力 >

>>>使い方

 中間検索結果 >

>>>使い方

 総合情報表示

>>>使い方

検索結果
 一般情報 国内法規制 各国インベントリ 暴露情報 海外PRTR 各国有害性評価 物理化学性状 環境毒性 健康毒性

CAS番号	123-31-9
日本語名	ヒドロキノン
英語名	Hydroquinone

(現在、データの無い項目も表示しています)

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず		
分類	許容濃度		許容濃度の提案理由書
	(ppm)	(mg/m3)	
-	-	-	-
備考	-		

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Hydroquinone		
分類	TWA	STEL	発がん性評価
-	1mg/m3	-	A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明
備考	2008 Adoption.		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	Hydroquinone (Vol. 15, Sup 7, 71 ; 1999)
	評価ランク	3: ヒトに対する発がん性について分類できない
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	1,4-dihydroxybenzene; hydroquinone; quinol
	評価ランク	3: 発がん作用を及ぼす可能性があるため、ヒトに対して懸念を引き起こすが、それについて十分なアセスメントを行うための適切な情報が利用できない物質。適切な動物試験からある程度の証拠があるが、この証拠はカテゴリ-2に入れるには不十分である。
NTP	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験 (OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度	-

試験結果評価終了年

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	Hydroquinone
--------	--------------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ			
		安定形質転換系		一過性発現系	
		アゴニスト活性 PC50(pM)	アンタゴニスト活性 IC50(pM)	アゴニスト活性 PC50(pM)	
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	N.B.	N	-	-
	β	-	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバークアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
-	-	-	-

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)

化学物質管理分野

化学物質の総合的なリスク評価・管理に関するさまざまな情報を提供しています。

化学物質総合情報提供システム

Chemical Risk Information Platform (CHRIP)

総合検索

検索条件入力

>>>使い方

> 中間検索結果

>>>使い方

> 総合情報表示

>>>使い方

検索結果

[一般情報](#) | [国内法規制](#) | [各国インベントリ](#) | [暴露情報](#) | [海外PRTR](#) | [各国有害性評価](#) | [物理化学性状](#) | [環境毒性](#) | [健康毒性](#)

CAS番号	58-89-9
日本語名	r-1, c-2, t-3, c-4, c-5, t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン
英語名	r-1,c-2,t-3,c-4,c-5,t-6-Hexachlorocyclohexane

(現在、データの無い項目も表示しています)

表示しない

一括表示

印刷ページ

IX.健康毒性情報

各表中の「評価物質」欄において「該当せず」と記載されているものは、それぞれの評価機関の対象物質に該当していない場合、又は、異性体や化合物群等のように包括的な名称で記述されている場合に表示されます。異性体や化合物群等については、個別リスト一覧表示でご確認ください。

■日本産業衛生学会—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	該当せず		
	許容濃度		許容濃度の 提案理由書
分類	(ppm)	(mg/m3)	
-	-	-	-
備考	-		

■ACGIH—作業環境許容濃度・発がん性評価 データの説明

評価物質名称	Lindane		
分類	TWA	STEL	発がん性評価
-	0.5mg/m3	-	A3: 動物に対して発がん性が確認された物質であるが、ヒトへの関連性は不明
備考	-		

■発がん性評価 データの説明

評価機関	評価内容	
IARC	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EPA	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
EU	評価物質名称	該当せず
	評価ランク	-
NTP	評価物質名称	Lindane and Other Hexachlorocyclohexane Isomers
	評価ランク	R: ヒト発がん性があると合理的に予測される物質

■経済産業省による反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD-TG422) データの説明 OECD-TG422

試験物質名称	該当せず
試験結果	-
試験実施年度/ 試験結果評価終了年	-

■NITE安全性試験 データの説明

試験物質名称	該当せず		
毒性試験	-	生態影響試験	-

■内分泌かく乱作用に関する試験結果及び有害性評価書（経済産業省内分泌かく乱作用検討小委員会） データの説明

公表物質名称	Lindane
--------	---------

試験の解説	受容体結合試験 RBA(%)	レポーター遺伝子アッセイ		
		安定形質転換系		一過性発現系
		アゴニスト活性 PC50(μM)	アンタゴニスト活性 IC50(μM)	アゴニスト活性 PC50(μM)
ヒトエストロゲン受容体(hER)	α	N.B.	N	-
	β	-	-	-
ヒトアンドロゲン受容体(hAR)	0.00378 グラフ(PDF)	N.D.	N.D.	N

試験の解説	子宮増殖アッセイ(mg/kg/day)		ハーシュバーガーアッセイ(mg/kg/day)		改良28日間 反復投与
	エストロゲン様 作用	抗エストロゲン様 作用	アンドロゲン様 作用	抗アンドロゲン様 作用	
	-	-	-	-	-

試験の解説	子宮内・経乳汁 暴露試験	2世代繁殖 毒性試験	有害性評価書
	-	-	

ここに掲載されている試験結果は、経済産業省化学物質審議会審査部会・管理部会の内分泌かく乱作用検討小委員会が化学物質のホルモン様作用に関するスクリーニング試験方法等の開発・検討を行う過程で得られたものです。化学物質の内分泌かく乱作用については未だ試験方法が確立しておらず、ここに掲載された試験結果はあくまでも開発中のスクリーニング試験で得られた結果であって、内分泌かく乱作用の有無等を表しているものではありません。詳しい試験方法及び各物質についての有害性評価書は、下表中「試験の解説」及び「有害性評価書」欄をご覧ください。

(TOPへ戻る)